**第157回ペン川柳「練る」　　　　出欠**

**世話人：平尾富男（酔深）**

**日時＝平成２９年５月１２日（金）稲田屋新宿西口店**

**参加者＝三春（火酒）、浜田道雄（我々好）、大野昰（だし）、平尾富男（醉深）、稲宮健一（井波）、山縣正靖（安兵衛）、安藤晃二（晃二）、**

**西川武彦（酔雅）　（８名）　　　　＊昼のみ**

**欠席者＝岩崎洋一郎（不言）、八木信男（明迷）、松谷隆（零門）、細谷博（損得）、　、\*富田佳瑞（鬼瓦）（４名欠席投句、\*１名投句無し）**

①**熱を加えて、むらのないようにこね固める。また、こねまぜて、粘りけが出るようにする。「あんを―・る」「のりを―・る」「粘土を―・る」**

**②さらによいものにするために内容を検討したり、手を加えたりする。「計画を―・る」「文章を―・る」**

**八木明迷句**

**①**稲田屋で食う練る遊ぶ老男女

**②**御神輿が軽トラで練る街になり

**岩﨑不言句**

**①**芸子さん練り挙げた腕今宵の為  
**②**練った案鼻の先っちょで笑われて  
**松谷零門句  
①**金婚の思いで作り案を練る  
**②**よく練ったはずの戦略当てはずれ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　

**（今月のお題は「練る」；\*印は今月の互選句、\*は最優秀句）**

**今月は良い作品が少なく、互選は三句のみになりました。**

**\*１．御神輿が軽トラで練る街になり　（明迷）　←　（７票）**出席者全員が「ウーン」と納得の声を出す、ほぼ満票の最優秀句です。確かに最近はこんな風景を眼にするようになりました。お題「練る」の使い方も的を得ています。

**２．まつりごと赤い蹴出しの練り歩き　（火酒）　←　（１票）**元句の上五は、作者の造語**「祭政事」**に漢字にふりがな**「まつりごと」**としました。お祭りで神輿を担ぐ女性の姿と、政治の世界での最近の女性の活躍とを見事に掛けました。作者は句の真意を座の川柳子達に分からせようとして造語を敢えて使いましたが、座の川柳子達を愚弄したようなその態度をけしからんとする意見が大勢を占めました(笑)。素直な！心で詠めば満点も狙える素晴らしい句になった筈です。残念、嗚呼！

**３．練りに練り書いた恋文直される　（酔深）　←　（３票）**作者の練りに練った苦労が偲ばれる一句！　作者のもう一句（第二十句）が優秀句に選ばれているので、次点になりました。折角出した恋文が添削されて戻されるようでは恋の成就は見込まれません！

**４．海老がはねお練る成田屋早く来い　（井波）　←　（０票）**作者お得意の歌舞伎の世界です。海老とはご存知**海老蔵**、初代團十郎の幼名が海老蔵だったことに由来する名跡で、屋号は成田屋です。お練るとは行列を作って威風堂々と歩く様を言います。座の川柳子達はそんなこと先刻ご存知ですから、**「それでどうした」**という反応なんです。

**５．金婚の思い出作り案を練る　（零門）　←　（０票）**作者は今年金婚式を迎える！

その思い出にと何か策を練っているようですが、第三者には全く興味ありません。

　元句では**「思いで」**でしたが、「そんな思いで（思いを込めて）……する」と区別するために敢えて添削されました。

**６．関ケ原寝返り期待の奇策練る　（晃二）　←　（２票）**この合戦で家康（東軍）に寝返ったのは小早川秀秋。「家康はこれを期待して奇策を練った」と言いますが、どんな奇策だったのでしょう？

**７．練り歩く神輿震わす女子パワー　（我々好）　←　（２票）**元句の中七は**「誇示する」**でしたが、添削の方が現実味があります。

**８．金儲け練った案でも何か欠け　（だし）　←　（２票）**作者は株で金儲けしましたが、練った策では十分ではなかったと悔やんでいます。お金は幾ら儲かっても十分ではないのです！

**９．芸妓さん練り挙げた腕いざ今宵　（不言）　←　（０票）**元句は「芸子」さんでしたが添削されました。下五は**「今宵の為」**で字余りでしたので、添削で**臨場感を**出しました。作者は経験した**あの時の夜**を思い出しているのです。

**１０．今一歩世界レベル駄練り羊かん　（だし）　←　（０票）**日本の和菓子が最近頓に世界的な評価を得ています。只、練り羊羹だけは西洋人の舌には合わないようですね。噛んで口に含んだ感触、そして濃厚な甘さは独特のものです。作者は**KISS**よりも素晴らしいと……。

**１１．卒サラし策練る議題「我が介護」　（酔雅）　←　（２票）**現役を終えれば自由の身、色々と遣りたいことがあるように思いました。実際は、老後のこと、特に**我が身の介護**のことが気にかかるのです。

**１２．小町針穴を開けよと策を練り　（安兵衛）　←　（１票）**小野小町を詠んだのです。「町針＝待ち針」とはお裁縫に使う針のことで、縫い針と違って頭の部分に糸を通す穴はありません。小野小町も**「穴が開いていなかった」**と伝説は伝えます。現代の作者は、処女と聞くと「穴を開ける方法」を考えてしまうのです。実は、それって意外と簡単なんですよね！

**１３．筋を練りやすらぎの郷ババ集い　（井波）　←　（２票）**2017年4月から放送中の、[倉本聰](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%80%89%E6%9C%AC%E8%81%B0)脚本のＴＶの[帯ドラマ](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%B8%AF%E3%83%89%E3%83%A9%E3%83%9E)で、[石坂浩二](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%9F%B3%E5%9D%82%E6%B5%A9%E4%BA%8C)、[浅丘ルリ子](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B5%85%E4%B8%98%E3%83%AB%E3%83%AA%E5%AD%90)他の[昭和](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%98%AD%E5%92%8C)を代表する俳優が共演する。この句はドラマの宣伝か！

**１４．練った案鼻の先っちょで笑われて　（不言）　←　（０票）**折角の計画の案も、誰からも支持されなかったと嘆いている。

**１５．参勤といつわり道中お練り観に　（晃二）　←　（１票）**まずは、動詞であるべきお題が名詞で詠み込まれていたので失格でした。「お練り」とは[襲名](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%A5%B2%E5%90%8D)披露や公演の宣伝などで、役者やその関係者が行列して道を歩くこと。

**\*１６．川柳を練るも睡魔に先越され　（火酒）　←　（４票）**典型的な楽屋オチですが、良く出来た句ですね。提出期限ぎりぎりに作る川柳作品そのものを詠みました。

**１７．練れた男（ひと）尖った女（ひと）のどっちとる　（安兵衛）　←　（２票）フランスの大統領選**を詠んだ優れた時事川柳です。仏国民は**マクロン**と**ルペン**の二候補から「練れた」人マクロン氏を選びましたね。元句は**「どれが良い」**でした。

**１８．稲田屋で食う練る遊ぶ老男女　（明迷）　←　（２票）楽屋オチ**でした。我が川柳子達が新宿西口の稲田屋で川柳を詠む風景を詠んだのです。

**１９．宗匠は傘寿を卒寿に練り直し　（我々好）　←　（０票）**これこそ完全な**楽屋オチ**でした。先月号の句評で、世話人は我々好さんの**「傘寿には紅灯脂粉無縁なり」**の「傘寿」を当初「卒寿」と読み違えたのです。

**\*２０．構想を練った揚句の駄句一句　（酔深）　←　（５票）**句の構想を練って仕上

げた積りでも、出来上がった句はこの通りの駄句だったと世話人は自虐しています。

世話人の日頃の苦労を慮った？我が愛する川柳子達の愛がこの得票に繋がりました。

**２１．川柳で練るより大事は捻りです　（損得）　←　（１票）**その通りですね。でもこの句にはその**捻り**がないのです。これでは**「お捻り」**は頂けませんよ！

**２２．この小指どこから料理策を練る　（酔雅）　←　（１票）**立てた小指は作者の愛しき女性を意味します。女性を料理するなんて酔雅さんならなんです。初心な世話人にはそんな発想すら出ません。世話人が想うのはせめて小指を使って**味見**する程度です。

**２３．よく練ったはずの戦略当てはずれ　（零門）　←　（１票）**そんなもんです。素人の戦略は練れば練るほど混乱が増すだけです。当たった試しもありません。競馬もそうですね。馬券は買うまでの構想戦略を練っている時間が至福の時なんです。

**２４．練れたわね言われちゃったらおしまいよ　（損得）　←　（１票）**元句は**「練れたわねと言われたらおしまいだ」**でした。

**―　今後の日程：**

**６月２３日（金）「柱」、７月２１日（金）「傾く」、８月２５日（金）「星」、  
\*９月２２日（金）、\*１０月２７日（金）、\*１１月２４日（金）、\*１２月２２日（金）　　\*←９月以降のお題は来月（6月）発表します。お題案をお寄せ下さい。  
尚、９月以降に金沢二泊での合宿を計画中ですので日程変更の予定です。来月6月には詳細を確定したいと思います。**